

第 67 回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

平成 25 年 8 月 30 日

(通告順)

1 吉田 太一 議員

学習環境の整備について

(答弁を求める者 教育長)

- ・各学校施設整備の格差について、今後の改修計画はあるのか。
- ・現在小学校のプール改修を行っていますが、残りの小学校プールの改修計画と予算について。
- ・砂利等が浮き出ているグラウンド整備の状況について
- ・各市の冷暖房機の設置状況について。

2 向山 信博 議員

鳥獣害に対する市の今後の対応について

(答弁を求める者 市長)

- ・鳥獣害(特にハクビシン、イノシシ)の西の方への拡大について、どのような対策を考えているのか。
- ・イノシシだが、固定柵の内側に侵入し山に戻れなくなっている事例が多く見られる。どのような対策を考えているのか。
- ・農業者の高齢化により、捕獲檻や固定柵の管理、捕えたイノシシやハクビシンの処分が大変困難になってきているが、対応や指導はどのように考えているのか。

3 八木 秀雄 議員

子育て支援センターの0歳児利用状況について

(答弁を求める者 市長)

- ・平成 23 年 4 月 1 日から子育て支援センターが移転し、利用者から綺麗でスペースもゆったりとし好評と聞いていますが、未利用者は多くいる。育児の負担を軽くすることは、少子化対策や、定住対策にもつながるため、特に0歳児の登録や利用を増やすように各種対策を講ずるべきと考えるがどうか。

あわらし市の観光振興計画の成果について

(答弁を求める者 市長)

- ・平成 18 年市総合振興計画のなかに、重点施策で「多様な資源の魅力づけと連携」と掲げ、「多彩な自然資源、歴史資源、観光資源の特性を生かした魅力づけを進めるとともに、これらの連携による企画、立案、実施やPR活動を推進します」と言っているが、昨年までの7年間でどのような事業を行い、その成果を具体的に伺いたい。

- 温泉街に宿泊観光客がまち歩きする対策はあるのか（答弁を求める者 市長）
- ・平成 24 年度から観光まちなみ魅力アップ事業（まちなみ整備支援）で 9 つの事業を平成 27 年度までに行い、温泉街に多くの観光客や旅館宿泊客に街歩きをしてもらうのが目的である。いくら「ハード」を整備しても、温泉街全体で街歩きをさせようという「ソフト」が伴わない限り、街歩きは増えないと思うため、特に旅館組合と協議し対策を立て実行すべきと思うが、考えを伺いたい。
-

4 山本 篤

『温泉情緒あふれる華やぎのまちづくり』事業における「ソフト事業」について
（答弁を求める者 市長）

- ・現在行っている「湯かけまつり」などのイベントの現状は、今のままでよいと感じているか。
- ・これから「ソフト事業」を展開していく場合、市民との連携をとるためにも、新たな調整機関が必要なのではないか。
- ・国庫補助などが見込めない「ソフト事業」に対し、財源や施策案などがあるのか。

まちづくり政策について
（答弁を求める者 市長）

- ・年度当初に行った機構改革で、観光商工課にあった「まちづくり推進グループ」を政策課に移したことで、まちづくり事業への市民の協力意識が、停滞してしまっただのではないか。
- ・北陸新幹線金沢駅開業に向けて推し進めている「観光誘致」に、まちづくり・まちおこしを見据えた新しい「観光資源」を作っていく姿勢が見られないのではないか。
- ・将来を見据えた「まちづくり」政策を推し進めるためにも、新たな機構改革が必要なのではないか。

2018年福井国体開催に向けた取り組みについて

（答弁を求める者 教育長）

- ・市民ボランティアの必要性についてどう思われるか。
- ・現在、コミュニティスポーツなどに親しんでいる方々を中心に、市民ボランティアへの協力をお願いしていく事が大切なのではないか。
- ・国体開催を機に、スポーツ人口を増やしていく政策も必要なのではないか。

5 坪田 正武

学校給食センターの地産地消について (答弁を求める者 教育長)

- ・地産地消を更に進めるため、米、野菜、果物等の仕入れ先を含め、特段の対応は考えているのか。
- ・食材を大量に仕入れることになるが、購入価格はどのように決めるのか。
- ・食べ残しがあると聞くと、食べ残しがなくなるように工夫している点はあるのか。
- ・給食配送車の事故や大雪などで給食が学校に届けられない場合が考えられるが、対策は考えているのか。

乗合タクシーについて (答弁を求める者 市長)

- ・当初の計画と比べ、登録者の推移等、実態はどうなっているのか。
- ・タクシー会社5社が運行し、配車センターについても委託しているが、どのような方法で配車しているのか、また配車について不満の声はないのか。
- ・今後、地元から停留所の追加申請があった場合は対応してもらえるのか。

6 毛利 純雄

空き家対策について (答弁を求める者 市長)

- ・あわら市の現在の空き家の総数、その内管理が行き届いていないと見受けられる家屋が、どれくらいあるのか。
- ・あわら市では、市民や区長等よりの空き家管理等に対する苦情・相談があると思うが、どのように対応しているのか。
- ・「空き家等の適正管理に関する条例」を制定することについて、昨年の12月議会で検討するとの事であったが、どの様になっているのか。
- ・空き家の活用をどのように考えているのか。

7 平野 時夫

がん検診受診率向上と予防対策について (答弁を求める者 市長)

- ・2人に1人はがんになる時代である。がん健診の受診率、欧米は80%、日本は20~30%と大幅に低い。対策を講じる考えはあるか。
- ・コール・リコール(個別受診勧奨)制度を継続する考えはないか。
- ・特定・一般健診検査項目にピロリ菌検査(大腸がん検診の検体利用)を追加する考えはあるか。

小型家電リサイクル推進について (答弁を求める者 市長)

- ・不要になった携帯電話等に使われているレアメタルなどの有用金属資源の再利用及び、ごみ減量化促進にもつながるため、公共施設に専用の回収ボックスを設置する考えはないか。

8 卯目 ひろみ

放課後子どもクラブの料金見直しについて (答弁を求める者 教育長)

- ・あわら市の放課後子どもクラブの利用料金が県内他市町と比べ高額であると聞く。今後、料金を見直す考えはないか。

歩道を含めた道路の維持管理について (答弁を求める者 市長)

- ・この夏はどの道路でも雑草が勢いよく伸びている印象である。主要道路の草刈り、清掃、街路樹の剪定など、年間を通してどのように管理しているのか。また、どのような考え方でやっているのか。

9 山川 知一郎

「社会保障改革」について (答弁を求める者 市長)

- ・「社会保障制度改革国民会議」の報告についてどう考えるか。
- ・介護保険の要支援者(約150万人)を保険サービスから切り離し、市町村に委ねる、要介護1、2の者(約200万人)の特養入所を認めない、としているが、あわら市にとってどのような影響があるか。
- ・「やすらぎ清間」のような介護予防施設がますます重要と考えるが、施設の建設が進まないのはなぜか。

市道瓜生・後山線の改修について (答弁を求める者 市長)

- ・市道瓜生・後山線は相当の通行量があるが、勾配がきついため、今まで何件もの事故が発生しており、積雪期には通行不能となる。
住民が安心して通行できるようにすることは、市の責任であり、早急な改修を求める。

鳥獣害対策について (答弁を求める者 市長)

- ・イノシシはもちろん、ハクビシンやカラス対策を。

10 三上 薫

給食センターの運営について (答弁を求める者 教育長)

- ・地元産業の支援、若い世代が地元の良さを知る上でも、地産地消を推進すべきと考えるが、どのような方針を考えているのか。
- ・余剰能力が見込まれているが、その分を保育所、幼稚園等への給食の提供は考えていないのか。